

検討会の目的等

1 テーマ

「土砂災害における効果的な救助手法に関する高度化検討会」

2 目的

平成25年伊豆大島及び平成26年広島市の土砂災害、平成30年に発生した大分県中津市及び広島県安芸郡における土砂災害など、近年全国各地で多くの土砂災害が頻発し、多くの命が失われている。

土砂災害現場では、膨大な土砂や瓦礫により搜索場所を特定できないことにより、救助活動には長時間を要する。また、要救助者の発見・救出は、基本的に人力掘削によるが、人力のみではその作業効率に限界がある。そこで、要救助者の早期発見、早期救出のためには、活動要領を体系的に整理する必要がある。

土砂災害時の救助活動については、平成26年度の救助技術の高度化検討会において、土砂災害における安全管理及び関係機関との連携等、土砂災害時の活動を体系的に取りまとめたところであるが、その後の災害対応から出た課題等を踏まえ、より迅速かつ効率的な人命救助のための具体的かつ実践的な救助手法について検討するものである。

3 主な検討事項

- (1) 搜索場所の早期特定
- (2) 効率的な土砂排除
- (3) 資機材の有効活用
- (4) 効果的な救助手法

4 検討方法

土砂災害対応等の実態調査結果及び災害事例等を踏まえ、安全かつ迅速な救助活動要領を検討する。

5 検討スケジュール（予定）

回数	開催日	主な議題
第1回	令和元年 9月3日	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会の目的等 ・消防本部における土砂災害対応状況 ・主な検討事項
第2回	令和元年10月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・抽出された課題への対応方針の検討 ・効果的な資機材及び各種要領の検討
第3回	令和元年12月上旬	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会報告書骨子（案）
第4回	令和2年 1月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・検討会報告書（案）